

魅力と活力あふれる まちづくりにあなたの声を

—平成 29 年度「市民意識調査」結果から—

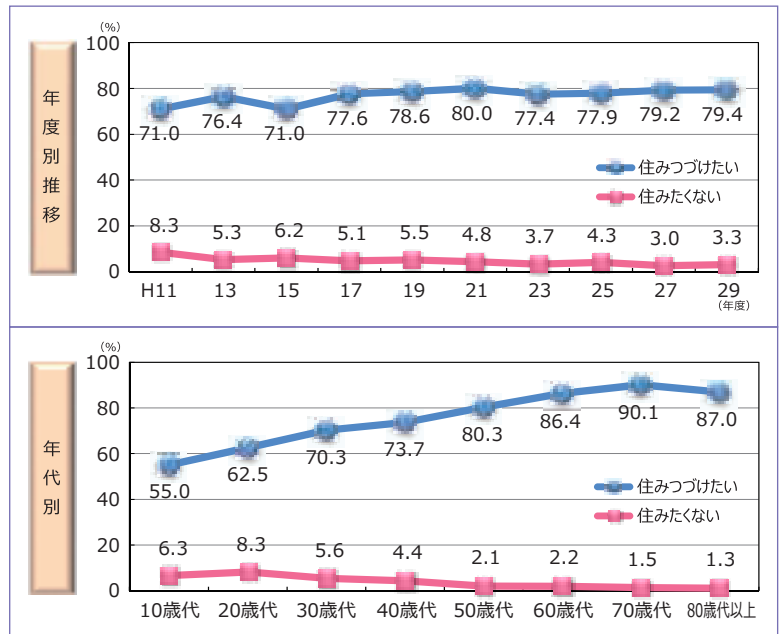
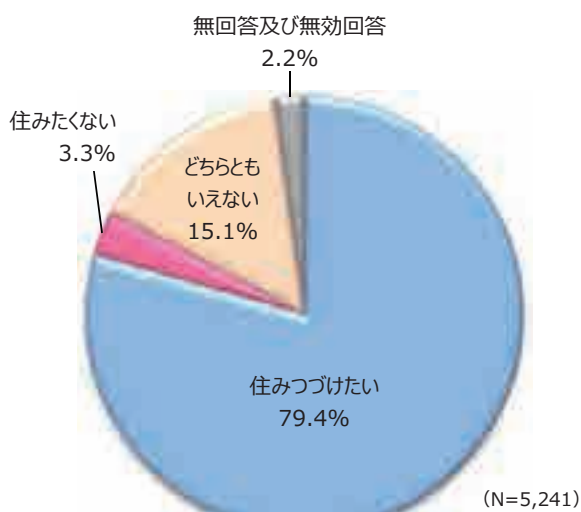
桃吉郎
のまち岡山



1 岡山市への定住性

問 お仕事などの事情は別として、今後岡山市に住みつづけることについてどのようにお考えですか。
(単数回答)

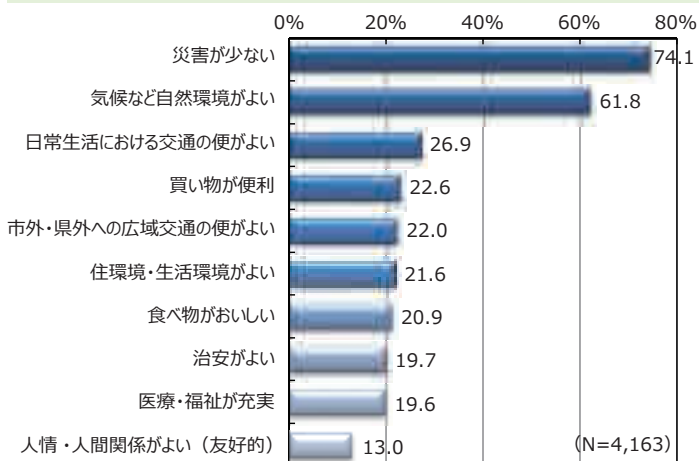
「住みつづけたい」が約8割



2 住みつづけたい理由、住みたくない理由

問 住みつづけたいと思われるのは、どのような理由からですか。(複数回答)

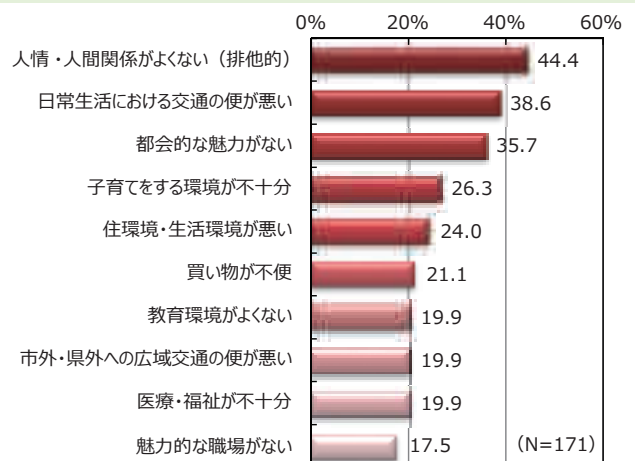
「災害が少ない」が最多
次いで「気候など自然環境がよい」



※ 回答割合の高い項目から上位10位までを抜粋

問 住みたくないと思われるのは、どのような理由からですか。(複数回答)

「人情・人間関係がよくない」が最多
次いで「日常生活における交通の便が悪い」



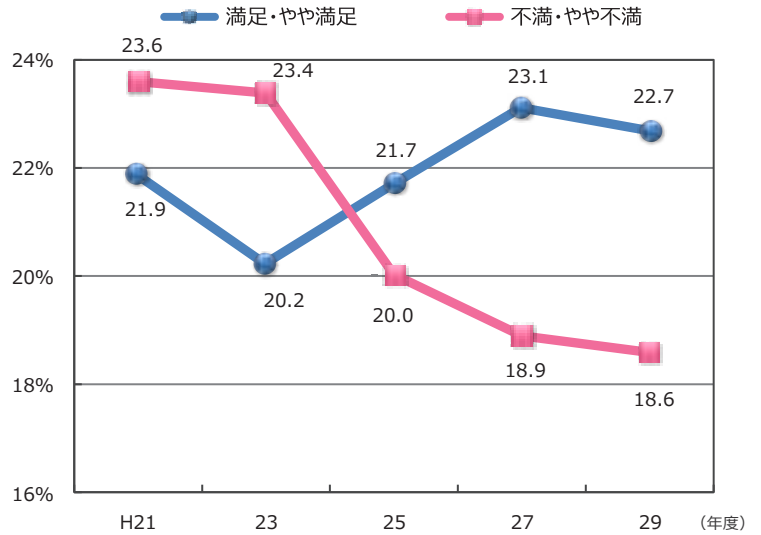
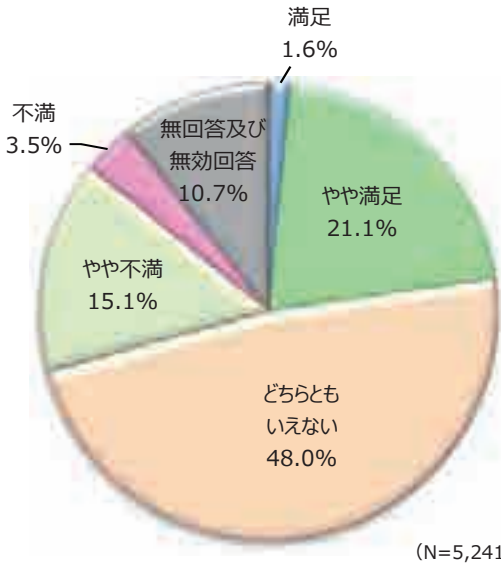
※ 回答割合の高い項目から上位10位までを抜粋

3 行政施策全般の満足度

問 岡山市の行政施策全般の満足度について、あなたの感じ方、お考えをお答えください。(単数回答)

「満足」「やや満足」は2割を超える

平成25年度以降、「満足」「やや満足」が「不満」「やや不満」を上回る



4 歩いて楽しい、歩行者にやさしい都心づくり

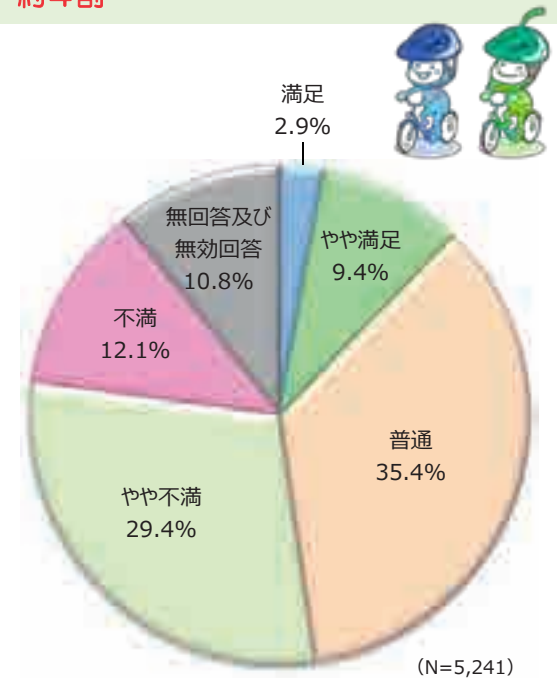
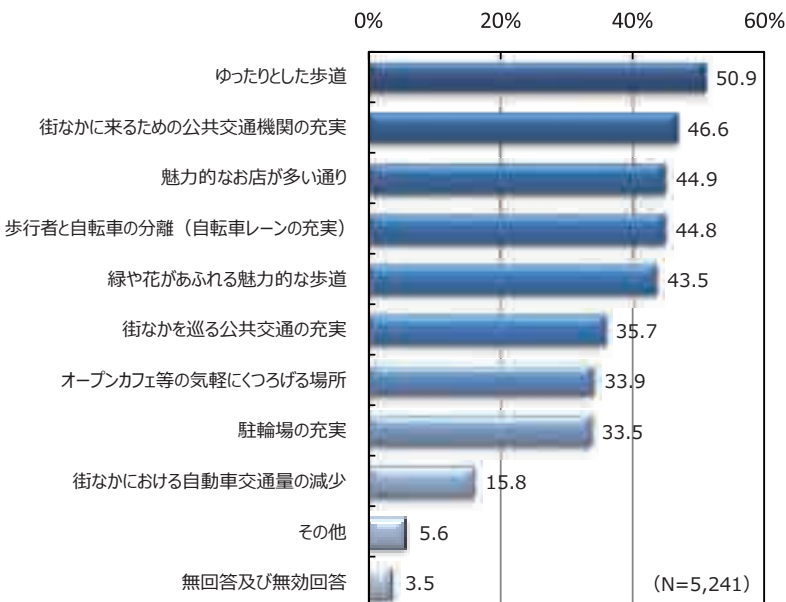
問 街なかを歩いて巡ってもらうためには、何が重要だと思いますか。(複数回答)

「ゆったりとした歩道」と回答した人が約5割
次いで「公共交通機関」「魅力的なお店」など

5 自転車利用環境の満足度

問 自転車の走りやすさに対する満足度を選んでください。(単数回答)

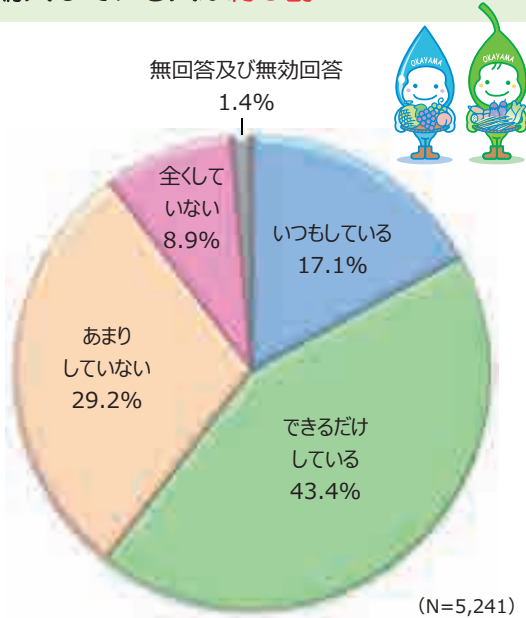
「不満」「やや不満」と回答した人が約4割



6 地産地消の推進

問 野菜や果物などを購入するとき、岡山産を意識しますか。(単数回答)

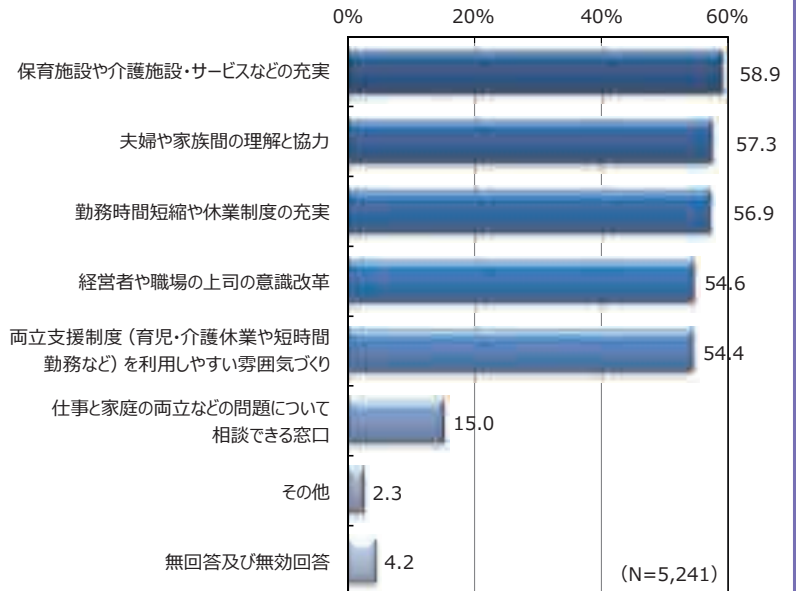
岡山産を意識して野菜や果物などを購入している人が**約6割**



7 女性が輝くまちづくり

問 男性も女性も仕事と家庭を両立するために何が重要だと思いますか。(複数回答)

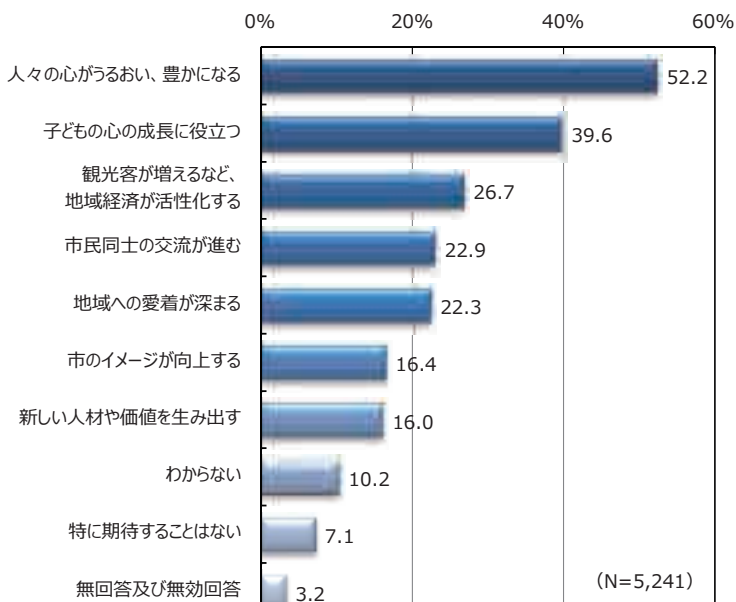
「保育施設や介護施設・サービスなどの充実」など**5項目が5割を超える**



8 文化芸術の推進

問 文化芸術が、市民にとってより身近になることによって、どんな効果を期待しますか。(複数回答)

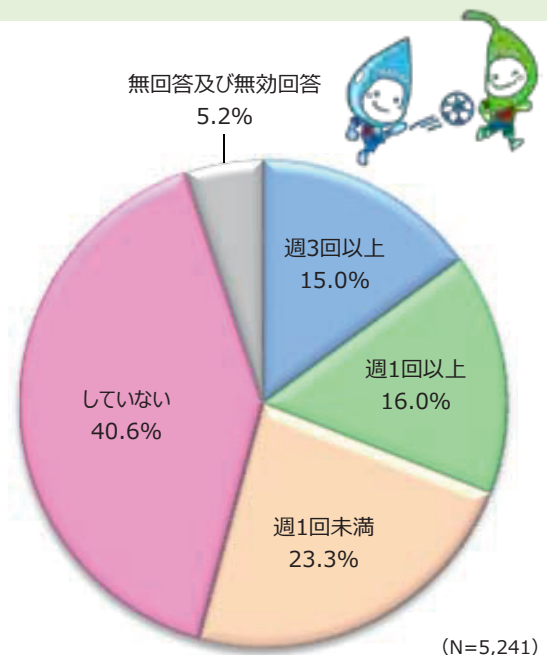
「人々の心がうるおい、豊かになる」が**最多**次いで「子どもの心の成長に役立つ」



9 スポーツの振興

問 過去1年の間に、スポーツをどのくらいの頻度でしましたか。(単数回答)

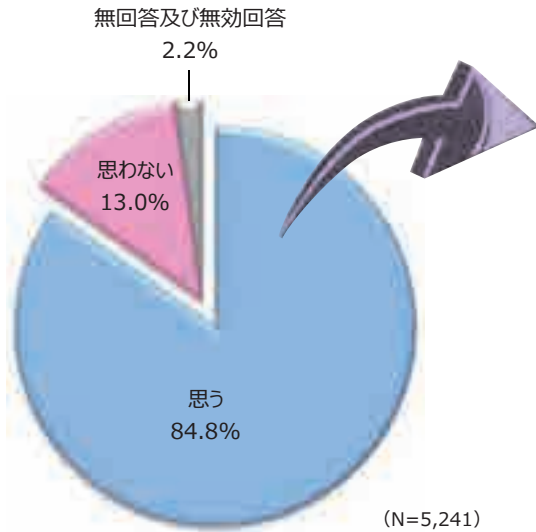
週1回以上スポーツをした人は**約3割**していない人は**約4割**



10 家庭での備蓄

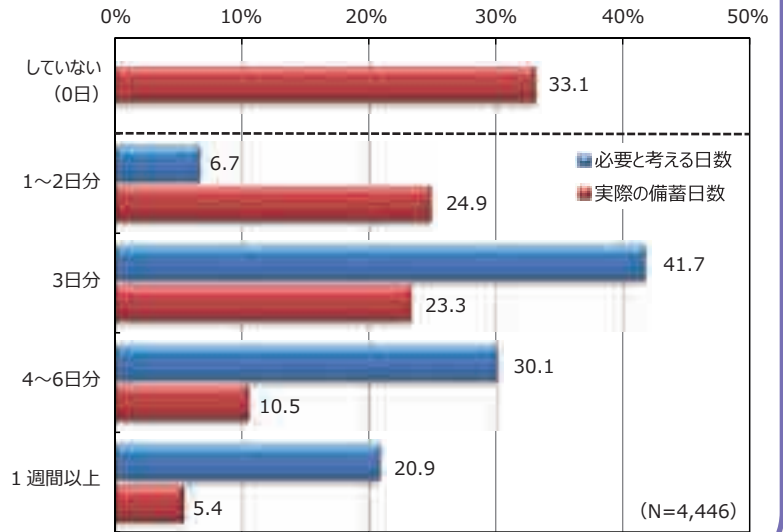
問 災害に備えて家庭内で食料の備蓄を行う必要があると思いますか。(単数回答)

「思う」と回答した人が**8割を超える**



問 1)家庭内で何日分の食料の備蓄が必要と考えますか。
2)実際に家庭内で何日分の食料を備蓄していますか。

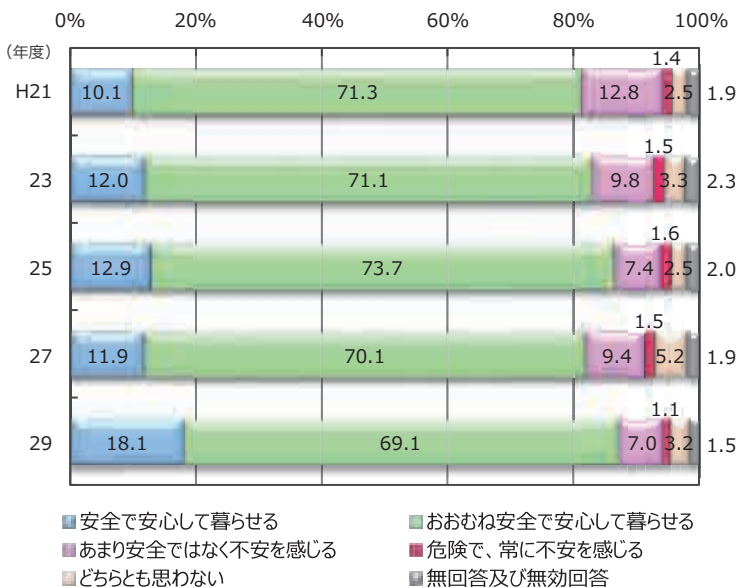
必要と考える日数は「3日分」が最多で**約4割**
実際には「していない」が最多で**3割を超える**



11 安全・安心な地域づくり

問 あなたの住んでいる地域は、安全で安心して暮らせる環境にあると思いますか。(単数回答)

「安全で安心して暮らせる」「おおむね安全で安心して暮らせる」と回答した人は増加傾向にあり、**9割に近い**



調査の概要

1 調査の目的

市政に関する市民の評価と意見要望を幅広く把握し、その調査結果を今後の市政運営に反映させるとともに、岡山市の都市づくりを進める上での基礎資料として活用することを目的に実施

2 調査の対象

市内在住の満18歳以上の10,000人を住民基本台帳から無作為抽出

3 調査方法

郵送による調査票の配布・回収

4 調査期間

平成29年8月1日～8月31日

5 回収結果

有効回答数 5,241通
(有効回答率 52.4%)

平成29年度「市民意識調査」集計結果の一部を紹介しています。

インターネットで詳しい情報をご覧いただけます。